

慈愛園における新型コロナウイルス感染症感染者の発生に
ついて（第6波第2報（修正版））

本ホームページにおいて2022年1月25日付けでお知らせしました標記のことについて、最新の感染状況を下記の通りご報告します。

※1月31日現在 陽性判明者

①シオン園保育所（荒尾市荒尾）

園児 7名（うち4名は既に療養解除）、職員 1名（既に療養解除）

1月19日～1月28日クラス閉鎖

②ひかり幼稚園（熊本市中央区大江）

園児 25名（うち4名は既に療養解除）、職員 5名（うち3名は既に療養解除）

1月21日～1月31日休園

③愛光幼稚園（熊本市中央区新大江）

園児 1名 安全性を確認のうえ通常運営（陽性者の陽性判明時期や登園日、感染経路等から施設内感染のおそれはないと判断）

④パウラスホーム（熊本市中央区神水）

職員 1名 安全性を確認のうえ通常運営（愛光幼稚園と同様）

法人といたしましては、感染発生後、速やかに慈愛園新型コロナウイルス感染症（第6波）対策本部を立ち上げて対応にあたり、感染が発生した施設においては、例えばひかり幼稚園では直ちに休園して陽性者の自宅待機、施設内の消毒、濃厚接触者等に対する一斉検査と健康観察を行うなど、行政と連携しながら感染拡大防止に努めているところです。

オミクロン株による感染が急拡大するなかで、ひかり幼稚園などで感染者数が多数となっておりますが、新規発生件数は1月27日をピークに顕著に減少しております。感染収束に向けて引き続き油断することなく対策に万全を尽くしてまいります。

併せてご利用者様、ご家族、職員等に対する風評被害の防止にも努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、当法人は施設ごとに独立して運営しており、施設間での職員の接触はなく感染発生施設以外への感染拡大の懸念はないことを申し添えます。

2022年2月1日

社会福祉法人慈愛園

理事長 西浦健輔

ほか職員一同